

特定非営利活動法人都市災害に備える技術者の会

平成 22 年度定期総会議事録

開催日時：平成 22 年 7 月 24 日（土）14：50～15：30

場 所：(財)神戸国際協力交流センター

司 会：山田俊満事務局長

議 長：室崎益輝理事長

議事録署名人：山田俊満事務局長，太田英将事務局次長

1. 議 案

第 1 号議案：「平成 21 年度(第 6 期)事業経過報告および会計決算報告」

第 2 号議案：「平成 21 年度(第 6 期)会計監査報告」

第 3 号議案：「平成 22 年度(第 7 期)事業計画案および会計予算案」

2. 議事報告

1) 室崎理事長より開会の挨拶があった。

2) 山田事務局長より本日総会の出席状況の報告があった。出席者 13 名，委任状数 34 名，出席者・委任状総数 47 名，会員総数 60 名。定款により，総会は会員の 1/2 以上，すなわち 30 名以上の出席で成立するため，本日の総会は成立する旨の宣言があった。

3) 総会の議長として，本日出席した会員のうちから，室崎理事長を選出した。

4) 議事録署名人として，山田事務局長と太田事務局次長を選出した。

3. 議事内容

1) 第 1 号議案について，総会議案書に基づき伊藤事務局次長より説明があった。

説明後、室崎理事長（議長）より出前授業や年 2 回のシンポジウムの他に、国民に訴える機会を設けるべきとの問題提起があった。

その後第 2 号議案について，太田事務局次長より説明があった。（清水、鹿田両会計監事署名入）

以上について賛成多数により原案通り承認された。

2) 第 3 号議案について，総会議案書に基づき伊藤事務局次長より説明があった。

本議案は賛成多数により承認された。

なお、室崎理事長より、研修会については予算の許す範囲で積極的に取り組むべき、また収益事業についても機会があれば取り組むべき、との意見があった。

4. その他

笹山名誉理事長を終身名誉理事長にすることに決定した。

今回の資料にある役員・企画委員会・事務局名簿は、現時点の肩書きで修正し、本人確認をすること、またこの名簿をもって今年度の体制とすることとなった。

□来年1月に予定されている神戸でのシンポジウムは、今までの15年間の歩みをとりとまとめるとともに、土木、建築、都市計画、地盤の各方面から出講者を選んで出席して頂き、各方面の連携について議論してもらおうという構想が山田事務局長から述べられた。

③昨年発足した幹事会について、企画委員会、事業委員会などをどのように補完するかの役割をはっきり決める必要があり、近々室崎理事長、河田企画委員長、山田事務局長、山田幹事長の4人で会議を持ちたいと山田事務局長から発言があった。

以上をもってすべての議事が終了し、議長を解任した。

平成22年7月24日

(議事録署名人) 山田俊満
太田英将

定期総会前の特別講演（14：00～14：50）

「防災とまちづくり トピックス」（兵庫県まちづくり担当部長 本井敏雄）

講演要旨

- 1 阪神・淡路大震災と復旧・復興
 - ・ 被災概要と復旧に要した期間
 - ・ 震災復興区画整理事業の実施例
- 2 最近の台風災害と防災
 - ・ 台風23号（平成16年）による被害
 - ・ 台風9号（平成21年）による被害
 - 2つの事例から防災の大切さや、避難のあり方、方法などについて説明を受けた。
- 3 防災・減災のまちづくり
 - ・ 住宅の耐震改修促進事業